

広報

すたか

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可 (1部16円)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係
電話 2-1111
発行日 毎月1日・15日
印刷所 機成文社印刷所

〈町民憲章〉

郷土を愛し 力をあわせ
楽しい町をつくります

No. 328・51・1・15

新春

元日、年賀状の配達される
のを持つ気持ちは楽しいもの

です。
どっさり配達された年賀
状の中に、古いお友達の名前
を見つけ出したり、思いがけ
ない人から年賀状を受けとつ
たり、意外なうれしさ、なつ

かしさがこみあげてくるもの
です。中には年に一度、ごぶ
さたのおわびをかねたものも
あって、思わず顔もほころび
ます。

さて、一九七六年はどんな
年でしょうか……。
三月には、町議会議員の選
挙、また衆議院議員の選挙も
行われる年です。好むと好ま
ざるとにかかわらず、あらゆ
る意味で重要な年といえまし

よう。私たちをとりまく社会
状態をはっきり見つめ、しつ
かりと生活計画をたて、心構
えをきめましょう。(写真は、
農林高校の温室で)



職員はプロ意識に徹し

郷土づくりにまい進を!!

仕事始めで出川町長語る

出川町長は、仕事始めの五日午前九時から、全職員を前に年頭の所感を述べました。

あいさつの中で「これからの経済は、量より質の安定したものに移行するものと思う。地方財政はきびしい年だが、職員は、行政の担い手としてプロ意識に徹し、住民の幸せとすばらしい郷土づくりにまい進してほしい。」など、次のように述べました。



▲全職員を前に年頭のあいさつをする出川町長

昭和四十九年から経済界全般が不況となり、国の経済成長は従来のようなハイペースで進むことがなくなりました。新聞その他でみるまでもなく、昭和三十年代後半から四十七、四十八年頃までの高度成長が今後望めないと思えば、これからの経済は、量より質

の安定したものに移行するものと思われま

来と違った意味の苦しさを呈しております。

このことは、市町村段階でも、一般税をはじめ歳入に大きな比率を示す地方交付税の落ち込みということになり、国と同じことがいえると思

一方、国では不況脱却ということから、かなり多くの公共事業を見込み、景気回復を計ることにしておりますが、その大部分は国、県の段階で消火されると思われま

いずれにしても、このような厳しい状況の中で、役場もよほど締めていかなければならないと思

は、自分の課や係の仕事だけでなく、役場全体の事務に関心を持って適正、迅速に仕事を進めていかなければならな

一例をあげるならば、昨年

の水害で被災地区の移転者が、公庫資金借入れに必要な納税証明を取ったところ、所得不足で償還不能ということ

で借り入れができないう事態もあつたが、このことは、税金を多く賦課するということではなく、町民の正しい申告と、適正な課税がなされなかつたためにおこつた問題です。職員は、常に適正な把握に力を入れるべきです。

また、住宅使用料、手数料等についても、これを検討すべき時期と考えております。

支出面では、国、県の段階でも大きなメスを入れている各種団体への補助金については、本町においても、大部分を今一度見直すべきだと考えております。自分の担当に所属する補助金については、なかなか削減できない現状と思

えませんが、一課という単位で考え、行政全体の立場にたつて見直すことが必要と

考えます。

また、国、県の補助金があるからといって、安易に受け入れていいものかどうか考

えなければならぬ。補助対象事業を行い、かえって利用者

に負債をおわせることに用

なりかねないということを考

えるならば、補助金受け入れについては真に町民のためになるかどうか、事前に時間をかけ調査、検討を加えることが必要と考えます。

いずれにしても、財政

が苦しいというだけでなく、地方自治本来の原点に立ちか

えて見直す時期が到来したのではないかと

思います。

という意味から、役場事務についても課、係の統廃合をはじめ、部局外の職員の圧縮、財産区事務の統合と財産の造成を進め、予算は締めていき

たい。

職員は、町民(株主)の税(分担金)に対して、常に町民のためになっているかどうかを考えて仕事を進め、行政の担い手としてのプロ意識に徹してがんばってほしい。それが、ひいては町民の付託に

応えることになり、私たちの住む郷土がすばらしいものになると思

います。

今年もより健康で、明かるい職場としてお互いがんばってほしい。……などを述べました。

税の窓

主婦のパートと税金

○：給与所得であるパート収入から、最低五十万円の給与所得控除を差し引いた残りが二十万円までの場合は、夫の所得から配偶者控除が受けられます。

つまり、年間のパート収入が七十万円以下の場合です。○：パート収入が、年間七十万円を超え、七十六万円以下

町長日誌

12月16日(12月31日)

16日 身障者協会研修会

17日 北秋中央病院運営委員

18日 町議会本会議

19日 叙勲伝達式

22日 県町村会創立五十五周年記念式典

23日 町議会本会議

25日 北秋田郡町村会役場係長会議

26日 広域市町村圏組合管理

28日 理者、副管理者会議

議会日誌

12月16日(12月31日)

16日 北秋中央病院運営委員

17日 議会Ⅱ議長出席

18日 町議会本会議

19日 各常任委員会

20日 総務、教育民生、産業経済各常任委員会

23日 議会運営委員会

の場合は、配偶者控除は受けられませんが、パート収入に所得税がかかります。

○：年間のパート収入が、七十六万円を超えた場合は、配偶者控除を受けることができないうえ、パート収入に所得税がかかります。

国民年金

拠出制の老齢年金を受けている方へ

年金がとめられては大変!!

～現況届を出しましょう～

の年金が受けられないことも

拠出制国民年金の老齢年金を受けている方は、年四回（通算老齢年金は二回）の各支払期ごとに、自動的に年金が支払われますが、引き続き年金を受けるためには、毎年二月十五日までに「国民年金受給権者現況届」を出さなければなりません。（七十歳から支給される老齢福祉年金を受けている方は不要です。）

日以前から老齢年金を受けていた方ですが、この方々には一月中旬に東京の社会保険庁から「現況届」の用紙（はがきになっています）が送られてきますので、説明書きをよく読んで、必要事項を記入して役場から証明印をもらい、切手を貼って二月十五日までに郵便ポストに入れてください。

勤め人から自営業へ、自営業から勤め人へ、勤め人から主婦へというように、人は一生のうちいろいろな道を歩むものです。しかし、どんな道を歩んでも、

各種年金の加入期間はつながります

ありますのでご注意ください。また、この届はコンピュータにかけられますので、折り曲げたり、汚したりしないよう特に気を付けてください。用紙が届かなかつたり、不明な点があるときには役場年金係までどうぞ。

も、年をとることはだれもが同じ。そして、年をとれば年金が支えです。

しかし、ひと口に年金といっても自営業の人が加入するのは国民年金、勤め人が加入するのは厚生年金や共済組合というように、職業によって加入する制度が異なる仕組みになっています。

昔は一つの制度に何十年も加入しなければ年金をもらうことができず、途中で職業を替えたためにいくつもの年金制度に加入した人は、一つの制度だけでは加入期間が足りず、年金をもらえないというようなどころがあったものです。が、今ではこのような不合理をなくすために、国民年金や厚生年金、共済組合などの加入期間をつなぎあわせて、一定年数以上あれば年金が支給される方法がとられており、これを通算年金と呼んでいます。

新年度入学児童に

ランドセル無償支給

中学進学生徒はカバンを統一

町では、教育費の父兄負担軽減と交通安全上、また、 unnecessaryな競争心をなくするということから、四十八年度から小学校に入学する児童にはランドセルを無償支給。中学校に進学する生徒については、カバンを統一してありますが、今年も引き続き無償支給と統一を行うことにしました。うにしてください。

す。

この通算年金制度は昭和三十六年から始まったもので、年金の額は加入期間に応じてそれぞれの制度から支給されます。通算年金ができたことにより、どんな道を歩もうとも届出をきちんとしていれば、だれもが安心して老後を迎えられるようになったわけです。

なお、通算年金についてのくわしいことは、役場の年金係におたずねください。

交通遺児に

育成資金を貸付

自動車事故対策センターで

は、交通遺児または自動車損害賠償保障法に該当する後遺障害のこのつた方の子弟を対象に、交通遺児等貸付を行っています。（同一事故による同一家族の遺児等は、何人でも同じように貸し付けを受けることができます。）

貸付金額は、遺児一人ごとに、一時金として七万円、育成資金として毎月六千円。期間は、中学校卒業まで。返還は、年賦、半年賦または月賦でいずれかの方法で、二十年以内の均等払い。利子は無利子です。

名誉町民

成田喜八氏逝く



名誉町民成田喜八氏が十二月三十一日午後七時、老

衰のため自宅で死去しました。八十四歳。

成田喜八氏は、大正十年から昭和二十二年まで町議会議員を歴任。昭和二十二年四月地方自治法施行第一回公選町長に当選以来、連続五期二十年間にわたって町政を担当。この間、北秋田町村会長、県町村会副会

長、その他各種団体の要職を兼務し、昭和二十五年の大火後の復興と都市計画の実施、町村合併、統合中学の建設など本町の発展に尽力。これらの功績により、昭和四十一年四月勲四等瑞宝章の榮譽に輝いている。また、町の名誉町民条例制定による第一号に、昭和四十三年三月六日推挙されました。

町では、同氏の葬儀を一月八日午後一時から、鷹巣町公民館で町民葬として営みました。

第2回広報写真コンテスト

第2回広報写真コンテスト（課題＝子ども）を実施したところ、62点の応募がありました。応募作品のなかから優秀作数点を連載いたします。

なお、広報掲載にあたっては、一部、写真をトリミングしておりますので、ご了承ください。



〔特選〕

村井昭利（北小路）



〔入選〕

小塚金一郎（堂ヶ岱）

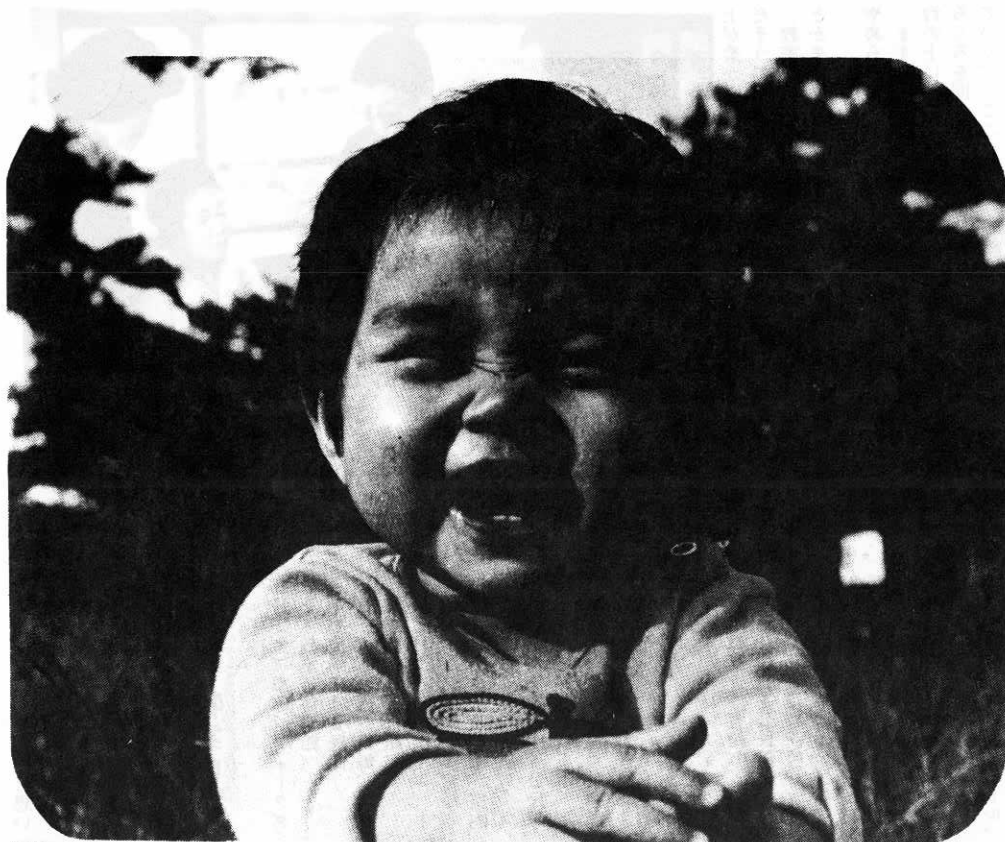


藤 島 貴美人 (旭町)



〔入 選〕

藤 島 貴美人 (旭町)



〔入 選〕

花 田 広 美 (福住町)



▲粘土をこねながら形を整えていくのが、基礎でだいじなところ…真剣な庄司さん

かまに火が入って
仮に小さな器物でも作品として仕上げるには、その工程で相当な時間や労力、工夫が必要なんだというところを、先日、公民館の定期講座、陶芸教室を訪ねて

失敗しても やめられない 陶芸教室を訪ねて

芸教室を訪ねつくづく感じました。
鷹中校舎脇の陶器を焼くかまには、つばや茶わんなどの作品をいっぱいにしてゴウゴウと燃えていました。温度が高くなるにつれて、火も作品

も透明なみかん色になっていきます。それは、一つの物体から芸術的器物として生まれるための厳しい修行といった感じでした。
講師の福岡清先生の話では、朝の九時に火を入れて、午後三時半頃に火をしめるとのことでした。六、七時間も焼くのかと、びっくりしました。

温度が下がってから作品を取り出すのですが、その間にひびが入ったり、形が壊れてしまうことがあります。作業の段階で土に空気が入っても、

みんなの の広場



みんなの広場は町民みなさんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたのご意見、ご感想、作品、部落内の出来ことなど、どしどしお寄せください。
あて先は鷹巣町役場総務課広報係、お待ちしております。



▲焼きあがった作品を講師の福岡先生を中心に合評会…

土が柔らか過ぎてはいけないのだそうです。
教室生のみなさんが、じつとかまを見つめています。
やめられない
まず、よく粘土をこねる。台の上に粘土を密着させて、ろくろを回しながら形を整えていく。ここいらが、基礎的でだいじな仕事になるようです。
生乾きになるのを待って、上下の位置を逆にして下底部の形を作る。その後充分陰干

しをしたらうで、かま詰めをする。とても地味な仕事ではあるが、やった人達は「何度失敗してもやめられない」と言います。
素焼きした後、絵付けをし、上薬を塗って本焼きとなります。
火の温度、薬の加減、土の種類等によって色合いが微妙に変化するので、かま出しの時には「どんなふうになったろうか」と、目が血走っている感じがそうです。
物を創造することのむずかし

催し物案内

しさがここにゐるのだと思います。
あなたもやってみませんか？
希望者は公民館に申し込みください。

- 16日(金) 卓球、フォークダンス教室、体育館
- 17日(土) 調理、日舞、盆栽、絵画講座、公民館
- 19日(月) バレーボール、トレーニング教室、体育館
- 20日(火) 主婦の健康、室内テニス教室、体育館
- 21日(水) 文学講座、公民館
- 22日(木) バスケケットボール、バドミントン教室、体育館
- ママさんスキー教室、スキー場
- 23日(金) 卓球、フォークダンス教室、体育館
- 生け花講座、公民館
- 24日(土) 書道、詩吟、フラワー、謡曲講座、公民館
- 25日(日) 絵画講座、公民館
- 26日(月) バレーボール、トレーニング教室、体育館
- 27日(火) 主婦の健康、室内テニス教室、体育館
- 29日(木) バスケケットボール、バドミントン教室、体育館
- マンドリンくらぶ、公民館
- 30日(金) 卓球、フォークダンス教室、体育館
- 生け花講座、公民館

出初式で無火災祈願

能登谷、畠山、長谷川の

三氏が有功章を受彰



▲出初式のパレード

鷹巣町消防団恒例の出初式が四日行われました。当日は、午前九時から消防団幹部が鷹巣神社に無火災を祈願、引き続き十時から町内パレードにうつり、米代町秋田相互銀行前で出川町長、村上消防団長の観閲を受けました。

害にそなえ、たえない訓練を望みたい。」とあいさつ、続いて次の方に有功章、永年勤続表彰が行われました。

▽有功章 能登谷実（坊沢）畠山 勉（七日市）長谷川正（栄）

▽功労彰 桜庭与一郎、三浦哲男（以上鷹巣）武田勇美、小笠原正一（以上七座）松尾与市、小坂宗一郎、斎藤福蔵（以上栄）佐藤賢一郎（坊沢）佐藤昭二郎、成田源太郎、斎藤勇（以上綴子）山城忠治（七日市）

▽三十年勤続表彰 武田勇美、藤内勲、仲谷茂男、藤内清美、武田作雄（以上七座）佐藤賢一郎（坊沢）松尾猛、松岡政夫、松尾道雄（以上栄）

▽二十五年勤続表彰 佐藤勝三、成田藤重（以上坊沢）小塚富雄（沢口）千葉鶴美（七日市）

▽二十年勤続表彰 花田三郎（鷹巣）野呂健二、津谷幸雄、桜庭寛 佐々木敏、桜庭正悦 桜庭俊悦（以上坊沢）

▽十五年勤続表彰 畠山喜久造、工藤富雄、畠山惣之助（以上綴子）田村広士、田村一郎、田村竹治（以上栄）藤本国郎、畠山稔、藤本辰松（以上七日市）

▽十年勤続表彰 成田至啓、伊藤孝一、河田堅治（以上鷹巣）大川米四（七座）佐藤秀信（坊沢）小塚巖、小塚政悦郎、中林藤一郎、神成幸男（以上沢口）岩本吉夫、清水修

智（以上七日市）

▽七年勤続表彰 佐藤賢悦、三沢清一郎、佐藤武（以上綴子）宮腰進（七日市）

▽優良消防団員表彰 佐藤四郎、杉下広（以上鷹巣）小笠原芳道（七座）野呂健二（坊沢）岩谷勝雄、佐藤甚一（以上綴子）松橋吉男（栄）佐藤忠光、神成市郎（以上沢口）千葉賢一郎、相馬重耕（以上七日市）

農業基本調査にご協力を

毎年ご協力をいただいております「農業基本調査」が、ことしも二月一日現在で始まります。

町で委嘱した調査員の方が農家を訪問し、面接のうえ、九項目ばかりのききとり調査を行い、調査表に記入することになっておりますので、お忙しいところ非常にご迷惑かと思いますが、今後の農業経営の資料として大事な調査ですので、よろしくご協力くださるようお願いいたします。

自動車安全運転センター開設!!

一月一日から、特殊法人自動車安全運転センター秋田県事務所が開設され、交通事故証明書の発行、運転経歴証明書の発行、免許停止直前の点

広報まんがキャンペーン



生活の時間に
けじめをつけよう

数通知などの業務を始めます。交通事故証明書は、これまで警察署が発行していましたが、一月一日からはセンター秋田県事務所が発行しております。

読書感想文募集

証明書の必要の方は、申請書（郵便振替用紙に印刷したもの）に手数料をそえて、最寄りの郵便局から申し込んでください。申請書は、警察署、駐在所、損害保険会社、農協等にあります。

証明書の郵便でお届けしますが、センター事務所直接申し込んだ方には窓口でお渡しします。

センター事務所は、秋田市新屋敷町五番六九号 秋田県

警察運転免許センター別館内。電話は秋田六三局八八一一番です。

第十一回鷹巣町読書感想文コンクールが行われています。応募は、小学校の部 四百、詰原橋用紙三枚以内、中学校、高校・一般の部 同五枚以内で、締め切りは一月末日となっています。

入選発表は二月下旬。優秀な作品には、最優秀賞、優秀賞、努力賞が贈られます。多数の応募をお待ちします。応募先は、鷹巣町公民館。229

お知らせ
コーナー



この欄はあなたへの
通知です。
かならず目をとおして
ください。

予 防 接 種

生後三カ月から十八カ月ま
での乳幼児を対象に、経口ポ
リワクチン（小児マヒ予防接
種）の投与を行います。

投与日は、鷹巣地区以外の
方は二十日、鷹巣地区の方は
二十一日です。一回しか投与
されなかった場合は、必ず二
回目の投与を受けること。

時間は、午後一時から午後
三時まで、鷹巣町公民館保健
相談室で行います。

※禁忌と注意

生ワクチンですので、生ワ
クチンに関する一般的な禁忌
である免疫産生機能に異常あ
りと想定される場合は、投与
を行いません。その他、下痢
患者も治療してから投与しま
す。生ワクチン投与当日の人
浴はさしつかえありません。
母子健康手帳は、必ず持参
してください。

一月の健康相談

一月二十八日の健康相談は、
午前十時から午後三時まで、

鷹巣町公民館保健相談室で血
圧測定やムシ歯予防のフッ素
イオン導入法を行います。

一月二十八日の乳児健康相
談は、四十九年十二月生まれ
と五十年三月生まれです。

時間は、十二時三十分から
鷹巣保健所で行います。

町民スキー大会
出場者を募集!!

第十四回町民スキー大会は、
二月十五日（日）町営薬師山
スキー場で開催されますが、
その出場申し込みを受け付け
ております。

競技は、小学校の部（四年
以上の学年別）、中学校の部
青年の部（高校生を含む二十
五歳まで）、成年の部（二十
六歳から三十四歳まで）、壮
年期（三十五歳から四十四
歳まで）、壮年後期（四十五
歳以上）、一般女子（高校生
含む）に分かれ、回転、大回
転、距離、リレー競技などが
行われます。

出場希望者は、二月五日ま
で鷹巣体育館（電話二一三八
〇〇）に申し込みください。

自治医科大学
学生募集

自治医科大学では、五十一
年度入学者（百名）を次の要
領で募集します。

本大学は、各都道府県が共
同して設置した大学で、入学
料、授業料などの修学に要す
る費用はすべて貸与となりま
す。（全寮制）

▽受験資格 高校生および三
月卒業見込みの者、または
これと同等以上の学力があ
ると認められる者

▽願書提出期間 一月二十六
日～二月四日

▽願書提出先 秋田市山王四
丁目一番一号 秋田県庁内
環境保健部医務課

▽試験日 第一次（二月十五
日、十六日） 第二次（三
月十日、十一日）

▽試験場 第一次（県正庁、
県職員会館） 第二次（自
治医科大学・栃木県）

なお、願書の請求、問い合
わせともに、県庁内環境保健
部医務課（電話 秋田六
〇一三六四）となっていま
す。

阿仁合など三局の
電話がダイヤルに

21日午後2時から切替え

阿仁合、比立内、上小阿仁
の各郵便局の電話が、この二
十一日午後二時から、現在の
交換取扱者がつなぐ磁石式電
話からダイヤル式の自動電話
に切り替えられます。

これにより、これまでの市
外局番がかかるほか、自動改
式と同時に、市内局番と電話
番号は全部新しい四数字に変
わります。

阿仁合と比立内の市外局番
は〇一八六八と同じで、市内
局番が阿仁合が二局、比立内
が四局となります。上小阿仁
は市外局番〇一八六七で市
内局番なしの四数字です。

なお、二十一日からダイヤ
ル式になるのは既設電話の方
で、ダイヤル式により新設さ
れた方は一月三十一日からの
使用となっています。

訂正
ごみ収集について

一月一日号十二ページに掲
載のゴミ収集日程表欄中、舟
見町、東横町、西横町、大町、
学校通り、仲町、旭町、新旭
町、伊勢町、南鷹巣、森館町、
舟場の燃えるゴミは、毎週火
曜日、木曜日となっています
が、毎週月曜日、木曜日の誤

りですので、おわびして訂正
いたします。
なお、燃えないゴミは掲載
の日程とおりです。

香典返し

このほど次のかたから、香
典返しに町社会福祉協議会
へ寄付金がありました。ご芳
志に深く感謝いたします。

▽西横町 小松一夫さんから
亡父金之助さんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽沢口舟場 川口博さんから
亡妹景子さんの香典返し
二〇、〇〇〇円

慶弔だより

12月16日～12月31日

誕生おめでとうございます

斎藤恵美子（光幸長女）

松尾重子（松尾重子）

藤原登美夫（稔三男）

篠原康輔（康夫長女）

佐藤可奈子（克正長女）

桜庭康敏（敏博長男）

金合鐘子（明長女）

佐藤雪子（勝広二女）

碓合香代子（清長女）

武内頼子（豊長女）

佐藤純（吉章長男）

佐々木美和子（和雄長女）

おくりやみ申しあげます

堀部登久子 (59)	葛黒
奈良田ナツ (83)	田子ヶ沢
田村 佐助 (67)	大 沢
畠山 秀明 (23)	藤 株
近藤 文助 (54)	中屋敷
柴田 良一 (84)	大 畑
浜辺 ヒロ (33)	南鷹巣
佐藤 タミ (77)	二本杉
佐々木 たみ (82)	東旭町
成田 喜八 (84)	東横町

松尾重子	太田
藤本恵子	旭町
山本典保	大館市
本城 光	藤 株
日下部利光	高野尻
斎藤正子	高野尻
島山 義雄	大 畑
佐藤 義子	森吉町
加賀谷 工	愛知郡
長 崎 陽子	本 郷
山崎 久正	能代市
津谷 香代子	羽立
高橋 利彦	東横町
吉塚 孝治	埼玉県
小塚 澄子	埼玉県
藤田 主計	根木屋敷
松尾 陽子	藤里町
米沢 幸一	太 田
藤本 敬子	藤 株
九 藤 子	森吉町
佐藤 勉子	小 森